

台風第9号への事前の備え、警戒について 知事メッセージ

台風第9号は、7月10日から11日頃にかけて非常に強い勢力で沖縄地方に接近する見込みです。特に宮古島地方及び八重山地方にかなり接近する見込みとなっており、家屋が倒壊するなど甚大な被害をもたらす恐れがありますので、厳重な警戒が必要です。

県民の皆さま、沖縄に来られている皆さまには、本日9日までに必ず事前の備えを実施していただくとともに、気象台が発表する気象情報や市町村が発表する避難情報等に十分注意していただき、次の点にご留意くださいますようお願いいたします。

【事前の備えについて】

1. 屋外での作業は「本日の明るいうち」に実施してください

風が強くなる前、大雨が降る前に、側溝や排水溝の掃除、風に飛ばされそうな物の建物の中への移動や固定、雨戸や板などでの窓の補強、窓ガラスに飛散防止フィルムや養生テープを貼る、浸水しそうな場所に土のうを積むなど事前の備えをお願いします。風雨が強まっている中での、屋外での作業は危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 停電、断水への「事前準備」をお願いします

断水や停電の発生に備え、飲料水や食料の確保、懐中電灯・ラジオの準備や電池の確認、携帯電話やモバイルバッテリーの充電、浴槽やポリタンクに水をためておく、携帯トイレ等の事前対策に努めてください。

気温や湿度が高い中での停電は、エアコン等が使えなくなるため熱中症のリスクが高まりますので、保冷剤や充電式の扇風機などの準備も併せてお願いします。

3. 事前に避難場所や避難経路などの確認をしてください

事前に、市町村が作成している「ハザードマップ」をご確認いただき、避難場所や避難経路、浸水・土砂災害の危険性が高い場所の確認をしてください。

【台風接近直前、接近時の対応について】

1. 台風接近中は外出をしないでください

台風が接近・通過するまでの間は、不要不急な外出のほか、畑や漁船、海の様子を見に行くといった行動はおやめください。また、ドアや窓の開閉に注意してください。

2. 暴風や浸水等に対して、命を守る行動をお願いします

災害時においては、「危険な場所にいる人は、危険が差し迫る前に、早めに安全な場所に避難すること」が重要です。ただし、風雨が強まり避難所など安全な場所への避難が危険な場合は、浸水に対しては2階以上への垂直避難、土砂災害に対しては建物の中でも崖側から離れる、暴風に対しては窓から離れるなどして、「命を守る行動」を最優先に行動してください。

3. 停電時の熱中症対策をお願いします

気温や湿度が高い中で停電が発生した場合、熱中症のリスクが高まります。こまめな水分・塩分補給を心掛け、涼しい服装にし、保冷剤で首や脇の下、足の付け根を冷やす、充電式の扇風機を活用するなどして、十分ご注意ください。

4. 観光などで滞在されている皆さまへお願いします

観光などで滞在されている皆様は、台風が接近・通過するまでの間は、宿泊するホテル等からの外出はおやめください。宿泊先のスタッフの安全に関する指示に従うようお願いします。

また、航空便の変更やホテルの延泊などについては、航空会社やホテルスタッフ等へご相談ください。

沖縄県では、市町村や関係機関と連携し、県民の皆さま、沖縄に来られている皆さまの安全確保に全力で取り組んでまいります。

皆さまには、暴風や大雨等への警戒と「命を守る行動」を最優先に行っていただきますようお願いいたします。

令和8年7月9日
沖縄県知事（沖縄県災害対策本部長）
玉城 デニー